



HC85系(ひだ)セット(4両)



HC85系(南紀)セット(2両)



HC85系増結セットA(4両)



HC85系増結セットB(2両)



●各セットの先頭車は、運転台側に電連付きタイプのボディマウント式密着形TNカプラー(SP)を取り付け、前面窓上と下のヘッド・テールライトの点灯には白色LEDを使用、テールライトはカラープリズムによって赤色で点灯し、これらは床下の「ON-OFFスイッチ」により、点・消灯を選択できます。また、量産車と試験走行車の数少ない外観の変化として、運転台左側の窓上に追加された水切りを模しています。



●分割・併合を行う同系の前面に取り付ける、貫通ドア(開)、貫通ドア窓、貫通幌の各パーツを、「ひだセット」以外の3セットに付属し、併結時に向き合う両先頭車の貫通ドアが、開いている姿を再現可能としています。



●車体周りでは側窓のグリーンガラスを再現、乗降用ドアわきの禁煙マークの他、側面の「HYBRID」マーク、車体裾の小さなオレンジ色のJRマーク(写真反対側)、車いすマーク、グリーンカーマークを細密な印刷で仕上げています。また、実車を模して室内には、グリーン車がブルーの、普通車がオレンジ色のカラーシートを取り付けています。さらに、床下はディーゼル発電ユニットやメインバッテリーなどの機器に加えて、台車を実感的に再現、屋根上ではクーラー横の吸気扇カバーの形態や無線アンテナの数(2本→1本)など、試験走行車との違いを再現しています。

次世代の特急形車両としてJR東海が導入したHC85系は、特急「ひだ」、「南紀」で運用されていたキハ85系を置き換えるべく、2019年12月に4両編成の試験走行車が新製されました。その後、同車の各種試験結果を基にした、量産車が2022年7月に「ひだ」で、1年後の2023年7月に「南紀」で営業運転を開始しました。形式に冠される「HC」とは、ディーゼルエンジンによる発電ユニットで発電した電気と蓄電池の電力を組み合わせ、走行用モーターを回転させる“Hybrid Car(ハイブリッドカー)”を表し、同方式を採用する鉄道車両としては、国内初の最高速度120km/hを実現しました。また、優れたハイブリッド方式により同系は、環境性能を大幅に向上させると同時に、さらなる安全性を追求し、“和”を表現した落ち着いたインテリアにより乗客をもてなす車両となっています。トミックスでは先行して発売した試験走行車の同系に続き、量産車を新たにラインナップの上、発売いたします。製品は試験走行車と同じく、グリーン車を含む4両編成を「ひだセット」とした他、量産車で新たに加わったモノクラス4両編成を「増結セットA(モーター車なし)」に、モノクラス2両編成を「南紀セット」と「増結セットB(モーター車なし)」として全4アイテムを揃え、さまざまな編成パターンで運用される、両特急を楽しめる構成としています。また、これに伴って、クモハ85形100・200・300番代を新規に製作しています。「ひだセット」と「南紀セット」のモーター車には、M-13モーター使用のフライホイール付き動力ユニットを搭載、各車には新集電システム、銀色車輪を使用し、「増結セットA」と「増結セットB」には転写シートを付属、車体番号を印刷する「ひだセット」と「南紀セット」にも対応しています。

HC85系

ハイブリッド車(ひだ)(南紀)

- JR HC85系ハイブリッド車(ひだ)セット(4両)
<98555> 予価¥17,930(税込)
- JR HC85系ハイブリッド車(南紀)セット(2両)
<98556> 予価¥12,870(税込)
- JR HC85系ハイブリッド車増結セットA(4両)
<98557> 予価¥16,280(税込)
- JR HC85系ハイブリッド車増結セットB(2両)
<98558> 予価¥10,670(税込)

JR東海承認済

8月発売予定